

款	項	目							
4	1	1	担当部局・課名		福祉保健部健康推進課				
事業区分		継続事業		—					
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)			
健康診断事業				① 委 託 料	業務委託料 (物件費)	63,370			
				②					
				③					
				④					
実施計画No,			⑤						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) ➡			63,370			
該当ページ			120 /頁			⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡	1,531		
			121 /頁						
			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➡			64,901			
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)		特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	64,901		192	1,668		63,041	0		
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金		疾病予防対策事業費補助金						
	県支出金		健康増進事業費補助金						
	負担金		後期高齢者医療健康診査事業費補助金 地域振興基金						
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		市民の基本健診・がん検診, 人間ドック実施と疾病早期発見のための啓発・健診受診勧奨事業及び節目年齢歯科健診の実施							
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		委託料 (業務委託料) 63,370千円							
		●健診 (総合集団健診・人間ドック・個別健診) 委託料 48,808千円							
		胃がん		12,100円×600人	9,200円×500人	計	11,225,000 円	1,100 人	
		結核・肺がん		2,530円×1,500人	1,710×450人	計	4,234,500 円	1,950 人	
		大腸がん		1,705円×1,000人	1,205円×500人	2,860円×500人	計	3,737,500 円	2,000 人
		乳がん		4,400円×500人	3,600円×600人	9,500円×100人	計	5,310,000 円	1,200 人
		子宮頸がん		5,280円×500人	4,380円×500人	5,000円×30人	計	4,980,000 円	1,030 人
		肝炎		3,300円×100人		計	330,000 円	100 人	
		基本健診 (オプション検査含む)		39歳以下100人	後期高齢者550人	計	7,300,700 円	650 人	
		後期高齢者人間ドック		30,800円×600人		計	18,480,000 円	600 人	
		集団健診会場運営等				計	2,853,100 円		
								58,450,800 円	
		●節目年齢歯科健診 委託料		5,720円×860人 (対象者5,000人×17.2%)		計	4,919,200 円	860 人	
		普通旅費		職員研修参加旅費等	121,000 円				
		消耗品費		事務用品等	50,000 円				
別添資料	印刷製本費	節目年齢歯科健診勧奨はがき等	134,000 円						
選択してください	通信運搬費	節目年齢歯科健診勧奨はがき郵送等	1,047,000 円						
(一覧表/図面等)	手数料	健診データ管理手数料	176,000 円						
	土地借上料	集団健診駐車場借上	3,000 円						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)									
健康診断の申込みをより便利にするため, インターネットと専用コールセンターでの受付を開始し, 受診しやすい体制を整備し, 検診の受診率の向上を図る。									

款	項	目																													
4	1	1	担当部局・課名		福祉保健部健康推進課																										
事業区分		継続事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし																											
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)																									
休日夜間急患センター運営事業				① 委 託 料	①業務委託料 (物件費)	30,000																									
				②																											
				③																											
				④																											
実施計画No,			1	⑤																											
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →				30,000																								
該当ページ			120 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →																											
			121 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →				30,000																							
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)		特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)																								
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																									
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	30,000					30,000	0																								
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称																												
	国庫支出金																														
	県支出金																														
	負担金		過疎地域持続的発展基金繰入金																												
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		休日及び夜間における急病かつ軽症の患者に対し、初期救急診療を行うため、三次市休日夜間急患センターを設置し、運営を三次地区医師会に委託している。休日・夜間に安心して受診できる救急医療体制の維持を目的としている。																													
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等		診療日及び診療時間 (内科のみ) 夜間 (毎日) 午後 6 時～午後 1 0 時 昼間 (休日※) 午前 9 時～午後 5 時 (※休日：日曜日、祝日、8月14日～16日、12月29日から翌年1月3日) 業務委託料 30,000 千円 (運営費) <table><tr><td>年度</td><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7 (見込)</td></tr><tr><td>受診者数</td><td>2,765</td><td>1,167</td><td>1,267</td><td>1,761</td><td>1,813</td><td>1,791</td><td>1,900</td></tr><tr><td>委託料</td><td>30,507</td><td>40,000</td><td>38,111</td><td>27,319</td><td>27,007</td><td>33,000</td><td>30,000</td></tr></table> ※令和4年4月より外科を休止した。また受診者数は令和7年1月31日現在						年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (見込)	受診者数	2,765	1,167	1,267	1,761	1,813	1,791	1,900	委託料	30,507	40,000	38,111	27,319	27,007	33,000	30,000
年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (見込)																								
受診者数	2,765	1,167	1,267	1,761	1,813	1,791	1,900																								
委託料	30,507	40,000	38,111	27,319	27,007	33,000	30,000																								
別添資料 選択してください (一覧表／ 図面等)																															
継続事業＞ 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)																															
インフルエンザや新型コロナウイルス感染症など一年を通じて感染症が広がる状況でも、休日夜間の発熱患者対応の受診窓口としての役割を果たし、市民の安心なくらしづくりに大きく貢献した。																															

款	項	目	担当部局・課名			
4	1	1	福祉保健部健康推進課			
事業区分		継続事業				
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
運動の推進事業			① 報 酬	会計年度任用職員報酬	2,469	
			② 職員手当等	一般職期末手当	515	
			③ 職員手当等	勤勉手当	432	
			④ 旅 費	費用弁償	20	
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			3,436	
該当ページ 118 / 頁		⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			260	
119 / 頁		⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →			3,696	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	3,696				3,600	96
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	地域振興基金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	市民の運動習慣定着のためのウォーキング・運動事業や各種健康講座に有資格者を派遣し、生活習慣病予防、介護予防を含めた健康づくりを行い、健康寿命の延伸を図る。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	健康運動インストラクター (会計年度任用職員) 1 名人件費 3,436,000 円 修繕料 運動機械 ウォーキングコースサイン修繕 150,000 円 業務委託料 三川合流部ウォーキングコース草刈 110,000 円 3,696,000 円   修繕前 修繕後					
別添資料	選択してください					
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
三次市健康づくり推進計画のもと, 市民の運動習慣の定着を図るため「健康運動指導士」の有資格者を雇用し, 専門的知見を活かした事業を継続する。						

款	項	目				
4	1	1	担当部局・課名		福祉保健部健康推進課	
事業区分		継続事業		—		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		細節名称	予算額 (千円)
医師育成奨学金貸付事業			① 貸 付 金		貸付金	3,400
			②			
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) → 3,400			
該当ページ		120 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			
		121 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 → 3,400			
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	3,400					3,400
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	医学生に奨学金を貸付け、医師免許取得後9年間三次市内の医療機関で診療に従事した場合、その返還を免除するもので、長期的視点に立った医師確保対策を目的とする。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等	貸付金： 入学支度金 1,000,000 円 (入学年度のみ) 奨学金 2,400,000 円 (月額 200,000円) <u>3,400,000 円</u> 貸付金合計 (6年間) 15,400,000 円					
別添資料						
選択してください (一覧表／図面等)						
継続事業＞過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大き, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
昨今の医学部入試は難化が著しく、令和3年度の制度創設以来、採択の実績はないが、進路指導の資料として活用いただけるよう三次市内の高校はもとより、市内小中学校にもチラシを配布した。引き続き、地域医療に貢献する医師を志す学生を支援し、長期的視点に立ち将来的な地域医療の確保を図る。						

款	項	目	担当部局・課名		
4	1	1	福祉保健部健康推進課		
事業区分		新規事業			
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	
健診予約システム導入事業		①	委 託 料	業務委託料 (物件費)	
		②			
		③			
		④			
		⑤			
実施計画No,					
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			
該当ページ		120 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		
		121 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和7年度 (予定)	2,500				
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	県が構築するプラットフォーム (健診予約受付システム・Web 申込システム) に令和7 年度から参加し、健診予約受付管理事務のDX 化による健診受診率の向上を図る。				
事業の積算根拠等	業務委託料 2,500,000 円 (一般会計分) 2,500,000 円 (国保会計分) 5,000,000 円				
(詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	サービスの概要 けんしん予約 All in One「A I T E L」は、利用者様からの健(検)診などの予約受付業務を代行するサービスです。Web・電話・紙 等の多様な申込管理や受診勧奨を効率よく実施できるよう、ご支援します。 - Web・電話・紙などの様々な方法で予約受付を代行し、予約情報の一元管理を実現。 - 幅広い世代、多様な生活スタイルにあわせた予約で健(検)診の受診率を向上 - LGWANを活用したクラウドサービスで、セキュリティリスクを削減				
別添資料					
選択してください					
(一覧表/図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					

款	項	目																									
4	1	4	担当部局・課名	福祉保健部健康推進課																							
事業区分		継続事業		—																							
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)																						
新型コロナワクチン予防接種費助成事業			① 委 託 料	業務委託料 (物件費)	44,233																						
			② 扶 助 費	扶助費	1,692																						
			③																								
			④																								
実施計画No,			⑤																								
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) ➡			45,925																						
該当ページ	126 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			1,304																						
	127 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 ➡			47,229																						
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)																					
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																						
令和7年度 (予定)	47,229	1,692			2,542	42,995																					
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																									
	国庫支出金	予防接種健康被害給付費負担金																									
	県支出金																										
	負担金	新型コロナウイルス感染症対策基金																									
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	○令和6年10月から定期接種B類に位置付けられた高齢者を対象とした新型コロナワクチン接種への助成 ○新型コロナワクチン接種に伴う健康被害が認められた方への医療費医療手当給付																										
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<table><tr><td></td><td>公費負担</td><td>自己負担</td></tr><tr><td>65歳以上 (特定の障害を有する60~64歳含む)</td><td>10,900</td><td>4,700</td></tr><tr><td>" (生活保護受給者)</td><td>15,600</td><td>0</td></tr></table> <table><tr><td>接種対象人数17,456人×接種率想定23%=4,015人</td><td>43,765,000 円</td></tr><tr><td>生活保護受給者接種想定 30人</td><td>468,000 円</td></tr><tr><td></td><td>44,233,000 円</td></tr></table> 新型コロナワクチン予防接種健康被害認定状況 (令和7年2月末現在) <table><tr><td>申請件数</td><td>9 件</td></tr><tr><td>認定件数</td><td>6 件 (現在も治療中 3件)</td></tr><tr><td>国において審査中</td><td>1 件</td></tr></table>							公費負担	自己負担	65歳以上 (特定の障害を有する60~64歳含む)	10,900	4,700	" (生活保護受給者)	15,600	0	接種対象人数17,456人×接種率想定23%=4,015人	43,765,000 円	生活保護受給者接種想定 30人	468,000 円		44,233,000 円	申請件数	9 件	認定件数	6 件 (現在も治療中 3件)	国において審査中	1 件
	公費負担	自己負担																									
65歳以上 (特定の障害を有する60~64歳含む)	10,900	4,700																									
" (生活保護受給者)	15,600	0																									
接種対象人数17,456人×接種率想定23%=4,015人	43,765,000 円																										
生活保護受給者接種想定 30人	468,000 円																										
	44,233,000 円																										
申請件数	9 件																										
認定件数	6 件 (現在も治療中 3件)																										
国において審査中	1 件																										
別添資料 選択してください (一覧表/図面等)																											
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)																											
国からのワクチン接種助成事業が現時点では明らかになっていないことから, 自己負担額を令和6年度 (2,200円) から4,700円に増額する。																											

款	項	目														
4	1	4	担当部局・課名		福祉保健部健康推進課											
事業区分			新規事業		—											
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)										
带状疱疹ワクチン予防接種費助成事業				① 委 託 料	業務委託料 (その他)	25,300										
				② 役 務 費	通信運搬費	359										
				③												
				④												
実施計画No,			⑤													
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			25,659										
該当ページ			⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →													
			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			25,659										
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)		特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)									
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他										
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	25,659						25,659									
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称													
	国庫支出金															
	県支出金															
	負担金															
事業内容 及びその目的 (めざすもの)			令和7年4月から定期接種B類となる高齢者対象の带状疱疹ワクチン接種に対する助成													
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等			<table><tr><td></td><td>公費負担</td><td>自己負担</td><td rowspan="3">組み換えタンパクワクチン2回接種の場合</td></tr><tr><td>65歳, 70歳, 75歳…100歳以上</td><td>22,120</td><td>22,000</td></tr><tr><td>〃 (生活保護受給者)</td><td>44,120</td><td>0</td></tr></table>					公費負担	自己負担	組み換えタンパクワクチン2回接種の場合	65歳, 70歳, 75歳…100歳以上	22,120	22,000	〃 (生活保護受給者)	44,120	0
				公費負担	自己負担	組み換えタンパクワクチン2回接種の場合										
65歳, 70歳, 75歳…100歳以上	22,120	22,000														
〃 (生活保護受給者)	44,120	0														
別添資料 選択してください (一覧表/図面等)																
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)																

款	項	目				
3	1	1	担当部局・課名		福祉保健部社会福祉課	
事業区分		新規事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
地域福祉計画策定事業			① 委 託 料	①業務委託料 (物件費)	1,500	
			②			
			③			
			④			
実施計画No,			⑤			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) ➡			1,500	
該当ページ		86 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			
		87 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➡			1,500
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	1,500					1,500
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		地域共生社会の実現に向けて地域福祉計画を策定する。 地域福祉計画は、三次市総合計画を基本に、各課が総合計画を基に作成している計画の理念等をまとめ、地域共生社会実現に向けた内容を整理していく。また、将来的に実施する重層的支援体制整備事業に必要な実施計画も計画に取込み包括的な支援体制の整備へつなげていく。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		○ 地域福祉計画策定事業 (1,500千円) 委託料: 1,500千円 計画策定については、三次市総合計画を基本に、各課が総合計画を基に作成している計画の理念等をまとめ、内容を整理していくことから、担当課での作成を行う予定。 ただし、重層的支援体制整備事業計画を含むことを踏まえ、他の計画等との整合性を専門的、総合的に分析が必要となった際、業務の委託を想定している。 «参考» ● 重層的支援体制整備事業 市町村において、既存の相談支援体制等の取組を活かしつつ、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築し、属性・世代を問わない相談・地域づくりの体制整備。 ① 包括的相談支援事業 ② 参加支援事業 (新規) ③ 地域づくり事業 ④ アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 ⑤ 他機関協働事業 (新規) ⑥ 支援計画作成事業 (新規: ⑤と一体的に実施) 重層的支援体制整備事業実施計画を作成し、これらの事業を総合的に実施していく。				
別添資料						
無						
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目					
3	1	1	担当部局・課名		福祉保健部社会福祉課		
事業区分		継続事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし			
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		細節名称	予算額 (千円)	
生活サポートセンター支援事業			①	委 託 料	①業務委託料 (物件費)	11,000	
			②				
			③				
			④				
実施計画No,		8	⑤				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →				11,000	
該当ページ		86 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →				
		87 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →				11,000
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	11,000	8,250				2,750	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	生活困窮者自立相談支援事業費等負担金					
	県支出金						
	負担金						
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	生活困窮者自立支援法に基づき、経済的に困窮し最低限度の生活を維持できなくなるおそれのある世帯等の相談に応じ、具体的な支援計画を作成し、自立に向けた支援を行うもの。 事業は、生活困窮者自立相談支援機関である「三次市生活サポートセンター」事業を三次市社会福祉協議会に委託し実施する。						
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状 況写真／図面等	○ 生活困窮者自立支援事業 (11,000千円) 生活困窮者自立相談支援機関である「三次市生活サポートセンター」の運営に係る委託料 人件費 9,814千円 事務経費 1,186千円 «参考» R6 相談, 計画件数 相談受付件数 409件 (令和7年1月末現在) 計画作成件数 2件 (令和7年1月末現在) 長期的な支援に繋げる計画作成件数は少ないが、相談内容から、就労の課題、経済的な課題を把握し、関係機関や市へ引き継ぐことで、自立に向けた支援を行っている。 また、その後も相談体制を築き、いつでも相談できるように窓口として、必要に応じて継続的な対応を行っている。						
別添資料	無						
(一覧表／ 図面等)							
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)							
生活困窮者自立支援法に基づき、経済的に困窮し最低限度の生活を維持できなくなるおそれのある人の相談に応じ、自立に向けた支援を行う面で効果は大きく、継続した事業として実施する必要がある。 三次市社会福祉協議会に「三次市生活サポートセンター」事業を委託し、相談体制を確立していく。							

款	項	目				
3	1	1	担当部局・課名		福祉保健部社会福祉課	
事業区分		継続事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし		
事業名			節名称	細節名称	予算額 (千円)	
生活困窮者住居確保事業			①	扶 助 費	①扶助費	1,500
			②			
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) ➡			1,500
該当ページ			86 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡		0
			87 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 ➡		1,500
歳入に関する項目	予算額 (千円)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
	(⑧)	国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	1,500	1,125				375
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	生活困窮者自立相談支援事業費負担金				
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		離職・廃業等により住居を喪失する恐れのある生活困窮者に対し、就労の機会を確保するため家賃を支給するもの。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等		○ 生活困窮者住居確保給付金 (扶助費 : 1,500千円) 就労機会の減少による離職・失業等により住居を失ったり、住居を失うおそれのある生活困窮者に対し、住居の家賃相当額を支給し、就労機会の確保に向けた支援を行う。 【給付基準】 離職・廃業により収入が減少し生活困窮した者 (生活困窮の基準は生活保護に準ずる) ただし、ハローワークを通じて、休職か活動を行っていることが条件 【給付金額】 ① 生活保護の住宅扶助の基準により、3 カ月を基準に家賃を補助 単身 : 33,000円, 2人世帯 : 40,000円 以下, 世帯員の増加により増額 ② 居住確保に係る引っ越し費用 (R7年度 新設) ①の金額の3倍の金額を経費として支給 【R6年度実績】0件 (R7.1月末現在)				
別添資料 無 (一覧表／図面等)		→ コロナ禍を過ぎ、就労機会の確保のための住宅家賃の支援が必要な方が減少したと思われる。 (参考) R5年度も実績は0件				
継続事業＞ 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
コロナ禍を過ぎ、就労機会の確保のための住宅家賃の支援が必要な方が減少したと思われるが、収入が増加しないため、生活困窮となるケースも多い。 生活保護受給前の支援を行うことで、自立した生活の維持を営むために支援は必要と考える。						

款	項	目																																							
3	1	2	担当部局・課名		福祉保健部社会福祉課																																				
事業区分		新規事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし																																					
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額 (千円)																																				
障害者計画策定事業			①	役 務 費	①通信運搬費 528																																				
			②	委 託 料	①業務委託料 (物件費) 1,500																																				
			③																																						
			④																																						
実施計画No,			⑤																																						
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			2,028																																				
該当ページ		88 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →																																						
		89 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			2,028																																			
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)																																			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																																				
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	2,028					2,028																																			
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																																							
	国庫支出金																																								
	県支出金																																								
	負担金																																								
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	障害者, 児に関する計画の策定に向けてアンケート調査を実施する。 令和8年度で期間が終了する第3期障害者福祉計画, 第7期障害福祉計画, 第3期障害児福祉計画の更新に伴い, 当該障害者, 家族, 支援者, 事業所, 関係団体等へアンケートを実施し, ニーズの把握や状況の分析のためのデータを 収集する。																																								
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○ 障害計画策定事業 (1,500千円) 委託料: 1,500千円 アンケートの設問等は, 担当課で設定し実施する。 実施方法は, 郵送のほか, 電子媒体も活用した回答方法も検討していく。 回答に必要なシステム費用, また, 多くの回答を総合的に分析する際, 専門的な技術が必要なことを想定した 業務委託を見込んでいる。																																								
	「参考」 ● 障害計画更新のイメージ <table><tr><td>R3年度</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td><td>R11年度</td></tr><tr><td colspan="4">第3期障害者福祉計画</td><td></td><td></td><td colspan="3">第4期 (~R14年度)</td></tr><tr><td colspan="3">第6期障害福祉計画</td><td colspan="3">第7期障害福祉計画</td><td colspan="3">第8期障害福祉計画</td></tr><tr><td colspan="3">第2期障害児福祉計画</td><td colspan="3">第3期障害児福祉計画</td><td colspan="3">第4期障害児福祉計画</td></tr></table> アンケート実施 素案作成, 策定委員会						R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	第3期障害者福祉計画						第4期 (~R14年度)			第6期障害福祉計画			第7期障害福祉計画			第8期障害福祉計画			第2期障害児福祉計画			第3期障害児福祉計画			第4期障害児福祉計画	
R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																	
第3期障害者福祉計画						第4期 (~R14年度)																																			
第6期障害福祉計画			第7期障害福祉計画			第8期障害福祉計画																																			
第2期障害児福祉計画			第3期障害児福祉計画			第4期障害児福祉計画																																			
別添資料	無																																								
(一覧表/ 図面等)																																									
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) また は, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)																																									

款	項	目																
3	1	2	担当部局・課名		福祉保健部社会福祉課													
事業区分		継続事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし														
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)												
地域生活支援拠点等整備事業				① 委 託 料	①業務委託料 (物件費)	2,346												
				②														
				③														
				④														
実施計画No,			⑤															
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) ➡			2,346												
該当ページ			⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡															
			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➡			2,346												
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)												
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他													
令和7年度 (予定)	2,346	621	310			1,415												
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																
	国庫支出金	地域生活支援事業費等補助金																
	県支出金	地域生活支援事業費等補助金																
	負担金																	
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	障害者の高齢化や重度化, 親亡き後を見据え, 障害者やその家族の緊急事態に対応する体制を整備することにより, 地域での生活を支援することを目的とする。																	
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○地域生活支援拠点事業委託料 383千円 障害者が地域で安心して暮らしていくための居住支援等の体制整備として, 市内障害福祉サービス事業所による 緊急時の相談支援や受入支援を実施。支援を実施した際に委託料を支給。 ・緊急時相談支援 101,100円 (7,340円×15日) ・緊急時受入支援 291,900円 (9,730円×30日) R5実績: 0件, R6件数: 0件 ※ 緊急時的に施設利用が必要な場合, まずは短期入所サービス等, 他の制度を利用される方が多い。 日頃の利用を通して, 相談支援専門員や事業所が, 当該利用者や家族と関係を築き対応いただいているためと分析している。																	
	○緊急短期入所居室確保事業委託料 1,944千円 (6,480円×300日 (未利用日数)) 介護者の疾病などにより, 緊急的に居宅で介護を受けられない障害者等を一時的に受け入れるため, 常時, 短期入所事業所の1床を確保し, 緊急時に備える事業を委託により実施。確保期間においてサービス利用として請求しない日数に対し, 空床補償分を支給。																	
別添資料	<table><tr><td></td><td>空床</td><td>金額</td><td>備考</td></tr><tr><td>無</td><td>R5実績</td><td>324日</td><td>2,054,160円 (利用分) 5名, 42日</td></tr><tr><td>(一覧表/ 図面等)</td><td>R6上半期</td><td>122日</td><td>790,560円 (利用分) 4名, 61日</td></tr></table>							空床	金額	備考	無	R5実績	324日	2,054,160円 (利用分) 5名, 42日	(一覧表/ 図面等)	R6上半期	122日	790,560円 (利用分) 4名, 61日
	空床	金額	備考															
無	R5実績	324日	2,054,160円 (利用分) 5名, 42日															
(一覧表/ 図面等)	R6上半期	122日	790,560円 (利用分) 4名, 61日															
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)																		
障害者が地域で安心して生活していく体制づくりとして, 緊急的な対応を図るため, 関係機関や相談支援事業所を通じて, 対象と思われる方や家族へ啓発, 周知をしている。現状として, 他制度から活用をする方も多いが, サービス未利用者の対応も視野に入れ, 今後も継続して周知, 啓発を行うとともに体制整備に向けて事業実施をしていく必要がある。																		

款	項	目				
3	1	2	担当部局・課名		福祉保健部社会福祉課	
事業区分		継続事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし		
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	
障害者支援センター事業			① ② ③ ④ ⑤	委託料	①業務委託料（物件費）	
実施計画No,		6				
* 三次市予算に関する説明書			⑥（①～⑤の計） ➡		35,000	
該当ページ		90 / 頁	⑦その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			
		91 / 頁	⑧（⑥+⑦）事業合計額 ➡		35,000	
歳入に関する 項目	予算額（千円） （③）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	35,000	6,004	3,002			25,994
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	地域生活支援事業費等補助金				
	県支出金	地域生活支援事業費等補助金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	障害者及び障害児が地域で自立した日常生活及び社会生活を営むことが出来るよう、日常生活や福祉サービスの利用などの総合相談支援を実施する。また、基幹相談支援センターとして、関係機関との連携や社会資源を活用、虐待などに対する早期支援などを実施する。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等	○障害者支援センター運営業務委託料 35,000千円 委託料内訳 職員人件費・事業実施経費 等 業務内容 (1) 基幹相談支援センターに関すること ① 計画相談支援（サービス等利用計画）に関する相談・指導に関すること ② 専門機関との連携に関すること ③ 社会資源の開発に関すること ④ 障害者虐待防止、権利擁護に関すること ⑤ 障害者支援協議会及び三次市障害者支援ネットワーク連絡会議に関すること ⑥ 障害者差別解消法に関すること ⑦ 地域生活支援拠点等整備事業について (2) 総合相談支援に関すること ① 社会生活力を高めるための支援に関すること ② ピア・サポーターの育成に関すること ③ ボランティアの活用と育成支援に関すること ④ 家族及び障害者等の関係団体の支援に関すること ⑤ 24時間電話相談に関すること (3) 障害支援区分認定調査に関すること					
	別添資料 無 (一覧表／図面等)					
継続事業＞過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など）または、継続としたその主な理由（要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など）						
三次市社会福祉協議会を委託先として事業を継続している。 障害者支援センターの位置づけは『基幹相談支援センター』としており、地域における相談支援の拠点として総合的な支援業務や社会資源の開発などを業務の内容としている。また、障害者虐待等の窓口となり対応にあたっている。						

款	項	目				
3	1	2	担当部局・課名		福祉保健部社会福祉課	
事業区分		継続事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額 (千円)	
障害者福祉タクシー等利用助成事業			① 需用費	④印刷製本費	30	
			② 役 務 費	①通信運搬費	132	
			③ 扶 助 費	①扶助費	18,000	
			④			
実施計画No,		7	⑤			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) ➡			18,162	
該当ページ		90 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			
		91 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➡			18,162
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定)	18,162				18,000	162
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	ふるさと創生基金繰入金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	障害者等の社会参加の促進を図ることを目的として、タクシー料金又は自動車燃料費の一部を助成する。					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状 況写真／図面等	○ 障害者福祉タクシー等利用助成事業 令和6年度に制度を改正し、タクシー券自動車燃料券ともに、利用期間を当年7月1日から翌年度6月30日 までとしている。 令和7年7月から改正後、初の交付となる。					
	《参考》					
	● 制度改正に伴う予算について					
	R6年度 暫定的な措置として、令和6年4月から令和7年6月までの期間として、券を増やして発行済。 令和7年4月から6月までの3か月分については、債務負担行為で対応している。 R7年度 令和7年7月1日から令和8年6月30日までを期間として、令和7年度分の利用券を発行する。 令和8年4月から6月までの3か月分については、債務負担行為で対応する。 なお、対象要件、交付枚数等は変更なし。 ・ 施設入所者及び市民税課税者を対象から除外 ・ タクシー券と自動車燃料券を選択制とし、自動車燃料券はタクシー券の1/2を基本とする ほか。					
別添資料 無 (一覧表／ 図面等)	【利用実績】					
	年度	令和5年度		令和6年度 (R7.1末)		
	利用別	利用枚数	実績額	利用枚数	実績額	
	タクシー券	14,107枚	7,053,500円	12,454枚	6,227,000円	
	燃料券	15,436枚	7,718,000円	14,415枚	7,207,500円	
合 計	29,543枚	14,771,500円	26,869枚	13,434,500円		
継続事業＞過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など) また は、継続としたその主な理由 (要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)						
障害者の社会参加促進や経済負担の削減として、引き続き、本事業を継続することは社会参加の促進効果が大いことから、事業の継 続は必要であると考える。 令和7年度から、券の有効期間を見直し、交付時の混乱や当該年度の課税状況による審査等をわかりやすいように改善する。						

款	項	目				
3	1	3	担当部局・課名		福祉保健部高齢者福祉課	
事業区分		新規事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
三次市第 1 1 期高齢者保健福祉計画・ 第 1 0 期介護保険事業計画策定事業			① 報 償 費	①委員等謝礼	110	
			② 需 用 費	①消耗品費	9	
			③ 役 務 費	①通信運搬費	853	
			④ 委 託 料	①業務委託料 (物件費)	1,500	
実施計画No,		⑤				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			2,472	
該当ページ	90 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	
	93 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			2,472	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	2,472	0	0	0	0	2,472
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	介護保険事業計画は 3 年を 1 期として定めるものとされており、次期 (令和 9 ~ 1 1 年度) 計画の策定業務として、令和 7 年度は主にアンケート調査を実施する。 高齢者の健康と福祉の増進を図るための「高齢者保健福祉計画」と、介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を図るための「介護保険事業計画」を一体的な計画として策定することで、高齢者の保健福祉施策の総合的な推進を図る。					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	・報償費 (委員等謝礼) 110,000円 事業計画策定審議会委員謝礼 7,800円×7名×2回					
	・需用費 (消耗品費) 9,000円 アンケート調査用宛名シール					
別添資料	・役務費 (通信運搬費) 853,000円 「介護保険事業計画アンケート調査」に係る発送及び回収用郵送料					
	・委託料 (業務委託料 (物件費)) 1,500,000円 計画策定業務委託料					
無						
(一覧表/ 図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目				
3	1	3	担当部局・課名		福祉保健部 高齢者福祉課	
事業区分		継続事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
高齢者等見守り隊事業			① 報 償 費	⑤その他報償費	2,310	
			② 需 用 費	①消耗品費	25	
			③ 役 務 費	①通信運搬費, ⑧その他保険料	69	
			④ 委 託 料	①業務委託料 (物件費)	8,547	
実施計画No,		5	⑤			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) ➡			10,951	
該当ページ		92 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			0
		93 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➡			10,951
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	10,951	0	0	0	10,951	0
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	地域福祉基金繰入金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	概ね75歳以上の一人暮らし高齢者等が、いつまでも住み慣れた地域で住み続けられるよう支援することを目的に、日常生活において見守りが必要な高齢者を、高齢者等見守り隊 (巡回相談員〔民生委員・児童委員〕・協力員) が訪問をし、安否確認や相談活動等を行う。					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	・報償費 (その他報償費) 2,310,000円 協力員謝礼 3,500円×12か月×55人分 = 2,310,000円					
	・需用費 (消耗品費) 25,000円 宛名ラベルなど活動に必要な消耗品の購入費					
別添資料	・役務費 (通信運搬費, その他保険料) 69,000円 通信運搬費 50,000円 居住実態調査通知はがき代, 巡回相談員・協力員事務連絡郵送代 その他保険料 19,000円 ボランティア保険年間 55人分〔協力員〕					
	・委託料 (業務委託料 (物件費)) 8,547,000円 民生委員・児童委員協議会への委託料 3,500円×12か月×189人 = 7,938,000円 300円×12か月×169人 = 608,400円 (実態調査加算分)					
無						
(一覧表/ 図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
見守りがあることで, 対象高齢者等が安心して暮らせることにつながる。巡回相談員も対象高齢者等の状況を定期的に把握することにより, 緊急時にも適切に対応できる。ひとり暮らし高齢者世帯, 高齢者のみ世帯が増える中, 市民ニーズは非常に高い。						

款	項	目				
3	1	3	担当部局・課名		福祉保健部 高齢者福祉課	
事業区分		新規事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
高齢者等位置情報提供ツール導入事業 (実証実験)			① 需用費	①消耗品費	145	
			② 委託料	①業務委託料 (物件費)	482	
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,		5				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			627	
該当ページ		92 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0
		93 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			627
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定)	627	0	0	0	627	0
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	地域福祉基金繰入金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	ICTを活用して、行方不明の恐れのある高齢者等の早期発見及び事故防止を確かなものにし、高齢者等の見守り体制を強化することを目的とする。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	・需用費 (消耗品費) 145,000円 GPSケース等, 必要な消耗品の購入費 ・委託料 (業務委託料 (物件費)) 482,000円 高齢者等位置情報提供ツール導入委託料 設定費用 7,700円×25人 = 192,500円 利用費用 1,650円×25人×7か月 = 288,750円  【 GPS機器 】					
別添資料	無					
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目				
3	1	3	担当部局・課名		福祉保健部 高齢者福祉課	
事業区分		継続事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額 (千円)	
緊急通報装置給付事業			①	需 用 費	①消耗品費	30
			②	役 務 費	①通信運搬費, ④手数料	36
			③	扶 助 費	①扶助費	2,393
			④			
実施計画No,		⑤				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) → 2,459				
該当ページ		92 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 → 0			
		93 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 → 2,459			
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	2,459	0	0	0	0	2,459
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	在宅のひとり暮らし高齢者及び重度身体障害者が急病等の緊急時に, 消防署へボタンひとつで連絡できる通報装置を給付する事業。高齢者等の不安を解消し, 在宅生活の安全及び福祉の向上に資することを目的としている。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	・需用費 (消耗品費) 30,000円 緊急通報システム受信用携帯電話端末更新					
	・役務費 (通信運搬費, 手数料) 36,000円 通信運搬費 29,000円 決定通知, 事務連絡郵送代, 携帯電話代 手数料 7,000円 緊急通報システム受信用携帯電話端末更新事務手数料					
別添資料 無 (一覧表/ 図面等)	・扶助費 (扶助費) 2,393,000円 緊急通報装置の設置費用 82,500円×29台					
	継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					
消防署へボタンひとつで通報できるため, 高齢者等の在宅生活の不安の解消につながっている。同時に事前に登録している支援者や市役所に通報があったことの連絡が届く仕組みであり, 関係者によるその後の見守りにつながる効果もある。						

款	項	目					
3	1	3	担当部局・課名		福祉保健部 高齢者福祉課		
事業区分		継続事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし			
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		細節名称		
地域医療介護総合確保事業			① 負担金, 補助及び交付金		⑤補助金 (補助費)		
			②				
			③				
			④				
実施計画No,			⑤				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) ➡				33,728	
該当ページ		94 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡				0
		95 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➡				33,728
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	33,728	0	33,728	0	0	0	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金	広島県地域医療介護総合確保事業補助金					
	負担金						
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律 (平成元年法律第64号) 第 4 条の規定に基づく事業を実施する事業者に対し, その申請に基づき交付し, 市内の介護基盤の整備を図ることを目的とする。						
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	・負担金, 補助及び交付金 (補助金 (補助費)) 33,728,000円 介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICTの導入支援事業 (上限額) 1 施設定員一人あたり 496,000円又は事業費【補助率10分の10】 (施設数・定員) 1施設68定員 (介護ロボット・ICT導入内容 (予定)) ナースコール, 眠りスキャン (睡眠センサー) , 介護記録システムの導入						
別添資料							
無							
(一覧表/図面等)							
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)							
市内事業所に対し, 補助制度の利用希望調査を行い実施。市内の介護基盤整備に必要な補助金であり, 介護施設を運営する法人からのニーズは高い。							

款	項	目				
3	1	3	担当部局・課名		福祉保健部高齢者福祉課	
事業区分		新規事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額 (千円)	
外国人介護人材確保支援事業			① 負担金, 補助及び交付金 ⑤補助金 (補助費)		1,000	
			②			
			③			
			④			
実施計画No,			⑤			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) ➡				1,000
該当ページ		92 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			0
		93 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➡			1,000
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	1,000	0	0	0	0	1,000
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	介護事業所等における外国人材受け入れを支援するため、補助金を交付する。 受け入れ経費の一部を助成することで、外国人材の受入環境整備なども含めた総合的な介護人材確保対策に取り組む。					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	外国人介護人材確保支援事業補助金 1,000,000円 介護事業所等における外国人材受け入れを支援するため、その受け入れ経費の一部を助成する。 【補助対象者】 外国人介護人材の受け入れを行った市内の介護事業所や介護保険施設を運営する法人 【補助対象経費】 外国人材 1 人につき 1 0 万円 【補助上限額】 1 補助対象者当たり外国人材 2 人分まで ※補助金の対象となる外国人材とは、在留資格が、「技能実習」又は「特定活動（介護福祉士又は介護福祉士候補者として従事）」で、介護事業所等で雇用されている者					
別添資料						
無						
(一覧表/ 図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目				
3	1	3	担当部局・課名		福祉保健部高齢者福祉課	
事業区分		継続事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額 (千円)	
介護事業所人材育成等支援事業			① 負担金, 補助及び交付金 ⑤補助金 (補助費)		600	
			②			
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			600	
該当ページ		92 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0
		93 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			600
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	600	0	0	0	0	600
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	介護現場における職員の資格取得を支援するため, 補助金を交付する。 介護職員等の質の向上及び資格取得の促進により, 介護人材の確保・定着を図り, 高齢者やその家族に対し安定的なサービスを提供できる体制の構築を目指す。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	介護事業所人材育成等支援事業補助金 600,000円 介護事業所等職員の資格取得に係る研修受講費用の一部を助成する。 研修受講費用 (受講料, 実習費及び研修に使用するテキスト代等) の2分の1以内 【上限50,000円】 (内訳) 介護職員初任者研修 25,000円×2人 = 50,000円 介護職員実務者研修 34,000円×6人 = 204,000円 介護支援専門員実務研修 36,000円×5人 = 180,000円 認知症介護実践者研修 17,000円×8人 = 136,000円 認知症介護基礎研修 2,000円×15人 = 30,000円					
別添資料						
無						
(一覧表/ 図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
介護サービスの提供体制や地域で支え合う体制づくりのためには, 制度を支える人材が欠かせないものであるため, 人材の育成と確保定着を支援する取組を継続して実施する。						

款	項	目					
3	1	9	担当部局・課名		福祉保健部 高齢者福祉課		
事業区分		新規事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし			
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		細節名称		
吉舎保健センター空調等改修工事			① 工事請負費		① 工事請負費		
			②				
			③				
			④				
実施計画No,			⑤				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →				22,200	
該当ページ		100 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →				0
		101 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →				22,200
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	22,200	0	0	22,200	0	0	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金						
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	当該施設は、市民及び高齢者団体等による福祉保健活動や、健診、健康トレーニング機器の利用など幅広く利用され、高齢者をはじめ市民福祉の向上と健康増進を図るための重要な施設である。しかしながら建築から30年以上が経過し、老朽化により各設備の故障・修繕を繰り返しており、安全・快適な利用に支障が生じているため、空調及び照明の改修を行い、利用者の利便性向上と施設の長寿命化及び機能向上を図る。						
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	・工事請負費 (工事請負費) 22,200,000円 空調設備改修工事 20,000,000円 照明機器交換工事 (LED) 2,200,000円 ※施設概要 建築面積 : 837.25㎡ 延べ面積 : 774.12㎡ 建築年月日 : 平成5年3月31日 構造 : 木造かわらぶき平家建						
							
別添資料	【 吉舎保健センター 】						
無							
(一覧表/ 図面等)							
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)							

款	項	目				
4	1	2	担当部局・課名		福祉保健部健康推進課	
事業区分			継続事業		政策3 子どもの未来応援	
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)
ネウボラみよし事業				① 報 酬	④会計年度任用職員報酬	5,034
				② 委 託 料	①業務委託料 (物件費)	9,417
				③ 委 託 料	③施設機器等管理委託料	4,990
実施計画No,		36	⑤			
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			19,441
該当ページ		122 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			6,426
		125 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			25,867
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	25,867	11,775	5,894			8,198
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	子ども・子育て支援交付金, 母子保健衛生費補助金				
	県支出金	子ども・子育て支援交付金, ひろしま版ネウボラ構築事業補助金, 妊産婦支援事業緊急補助金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援や相談しやすい体制づくりに取り組み, 安心して子育てできる環境づくりを行う。				
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	報酬 (母子保健指導員2名)		209,712円×12月×2名		5,033,088 円	
	委託料 (業務委託料) 産後ケア事業					
	宿泊		31,000円×5回×10人		1,550,000 円	
	デイケア		16,000円×7回×10人		1,120,000 円	
	アウトリーチ		11,000円×5回×10人		550,000 円	
	非課税世帯に対する利用料減免加算		5,000円×2人		10,000 円	
	上記以外世帯に対する利用料減免加算		2,500円×225人		562,500 円	
	支援の必要性の高い利用者の受け入れ加算		7,000円×144人		100,800 円	
	兄弟や生後4か月以降の児を受け入れる施設への加算				174,200 円	
	宿泊型について夜間に職員配置を2名以上している施設への加算				244,800 円	
	産後ケア (母乳育児相談) (訪問・受診)		3,500円×80件		280,000 円	
	産前・産後サポート事業(ヘルパー派遣)		5,000円×275人×2回		2,073,500 円	
	産婦健診助成事業		5,000円×275人×2回		2,750,000 円	
	委託料 (施設機器等管理委託料)					
	システム保守管理委託料「ネウボラカルテ」 運用業務				4,989,600 円	
別添資料						19,438,488 円
無						
(一覧表/ 図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
産後ケア事業を継続することで, 産後の心身の負担軽減をして, 安心して育児を行うことができるように取り組んでいる。利用ニーズもあり, 地域でも助産師, 保健師, 看護師等による子育て家庭への切れ目のない相談支援体制づくりが必要とされる。今回委託している助産師会への施設加算が組み込まれる。						

款	項	目					
4	1	2	担当部局・課名		福祉保健部健康推進課		
事業区分			継続事業		—		
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
妊産婦健診助成事業				① 委 託 料	業務委託料 (物件費)	28,622	
				② 扶 助 費	扶助費	718	
				③			
				④			
				⑤			
実施計画No,							
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			29,340	
該当ページ 122 / 頁			⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし "0" を挿入 →			0	
125 / 頁			⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →			29,340	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)		特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	29,340						29,340
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金						
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		妊婦の定期健診 (14回) , 検査費用, 妊婦歯科健診費用等の助成による妊産婦の心身の健康管理と経済的負担の軽減を図る。					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料						
	妊婦一般健康診査 6,590 円 × 3,400 件 22,406,000 円 妊婦検査 12,610 円 × 300 件 3,783,000 円 助産施設健診 4,490 円 × 10 件 44,900 円 クラミジア検査 2,280 円 × 300 件 684,000 円 子宮頸がん検診 3,200 円 × 300 件 960,000 円 妊婦歯科健診 5,720 円 × 130 件 743,600 円 28,621,500 円						
別添資料	扶助費 (県外受診等償還払い)						
	妊婦一般健康診査 6,590 円 × 100 件 659,000 円 妊婦検査 12,610 円 × 2 件 25,220 円 助産施設健診 4,490 円 × 5 件 22,450 円 クラミジア検査 2,280 円 × 2 件 4,560 円 子宮頸がん検診 3,200 円 × 2 件 6,400 円 717,630 円						
無							
(一覧表/ 図面等)							
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)							
妊娠, 出産にかかる経済的負担を軽減するとともに, 妊産婦の健康管理を行うことができる。また, 母子健康手帳の早期交付や産科医療機関と連携することで, 産後うつ予防等の早期支援につながっている。							

款	項	目					
4	1	2	担当部局・課名		福祉保健部健康推進課		
事業区分		継続事業		—			
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		細節名称	予算額 (千円)	
不妊検査・不妊治療・不育治療費助成事業			① 負担金, 補助及び交付金		補助金 (補助費)	6,603	
			②				
			③				
			④				
実施計画No,			⑤				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →				6,603	
該当ページ		124 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →				
		125 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →				6,603
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	6,603				6,600	3	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金	過疎地域持続的発展基金繰入金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	不妊治療に要する保険適用及び広島県の不妊治療費助成額を除いた費用に対し一定額を助成することにより, その経済的負担の軽減を図ることで子どもを産みやすい環境を確保し, 子育て支援対策の充実を図ることを目的としている。						
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	負担金, 補助及び交付金: 6,603,000円						
	不妊検査・一般不妊治療費助成 50,000円×30件 1,500,000 円						
特定不妊治療費助成 特定不妊治療 50,000円×20件 1,000,000 円							
特定+先進 (県助成を除く) 100,000円×25件 2,503,000 円							
不育治療費助成 50,000円×2件 100,000 円							
保険適応外となる検査・治療に要した費用助成 ※県助成以外 100,000円×15件 1,500,000 円							
6,603,000 円							
令和6年度申請状況							
新制度		延件数	助成金額	旧制度		延件数	助成金額
特定不妊治療		12	550,000円	特定不妊治療		20	2,863,106円
不妊検査・一般不妊治療		5	250,000円	不妊検査・一般不妊治療		21	860,067円
先進医療		10	351,640円	先進医療		15	327,200円
不育治療		0	0円	不育治療		0	0円
別添資料							
選択してください							
(一覧表/図面等)	母子健康手帳交付数 (R5) 22件						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)							
不妊治療の健康保険適用に伴い, 自己負担額の軽減が図られたことから, 令和6年度から定額助成とした。引き続き, 妊娠を望む夫婦の経済的支援を継続する。							

款	項	目					
4	1	2	担当部局・課名		福祉保健部健康推進課		
事業区分		継続事業		—			
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		細節名称		
出産子育て応援給付金事業			①	報 酬	④会計年度任用職員報酬		
			②	役 務 費	①通信運搬費		
			③	役 務 費	④手数料		
			④	負担金、補助及び交付金	⑤補助金（補助費）		
			⑤				
実施計画No,							
* 三次市予算に関する説明書		⑥（①～⑤の計） ➡				30,335	
該当ページ		124 / 頁	⑦その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡				772
		125 / 頁	⑧（⑥+⑦）事業合計額 ➡				31,107
歳入に関する 項目	予算額（千円） （⑧）		特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	31,107		29,779	642			686
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金		出産・子育て応援交付金				
	県支出金		出産・子育て応援交付金				
	負担金						
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		出産・子育てにかかる費用の負担軽減を図るための経済的支援（給付金）を行うことで、すべての妊婦，子育て世帯が安心して出産，子育てができるように支援をする。					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状 況写真／図面等		報酬:一般事務員 141,678 円 × 12 月 1,700,136 円					
		役務費 決定通知郵送料 110 円 × 570 通 62,700 円					
		振込手数料 123 円 × 570 回 70,110 円					
		負担金、補助金及び交付金 50,000 円 × 570 人 28,500,000 円					
		妊婦のための支援給付					
別添資料							
無							
(一覧表／ 図面等)							
継続事業＞ 過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大きい，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）							
妊婦のための支援給付は，妊娠届出時の妊婦支援給付認定後（5万円），出産予定日の8週間前の日以降の胎児届出後（5万円×胎児数）の2回に分けて経済的支援を実施する。							